

那覇軍港 PR 映像の制作

①実施概要

地権者をはじめ市民・県民に広く那覇軍港について周知するため、那覇軍港の歴史と跡地利用に向けた取り組みをまとめた PR 映像を作成した。

●那覇軍港の歴史と跡地利用に向けて（PR 映像）

目 的：地権者をはじめ市民・県民に那覇軍港を知ってもらい、那覇軍港のまちづくりについての関心を高める

表現内容：○垣花の歴史

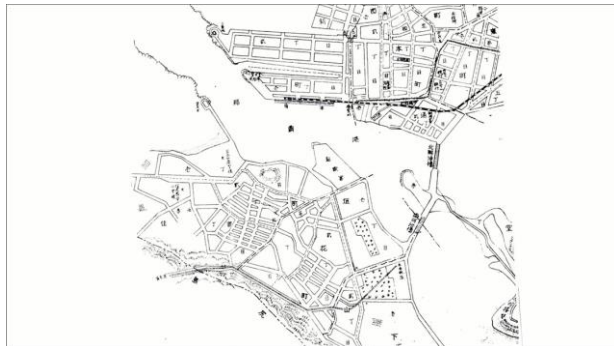
○跡地利用に向けた活動

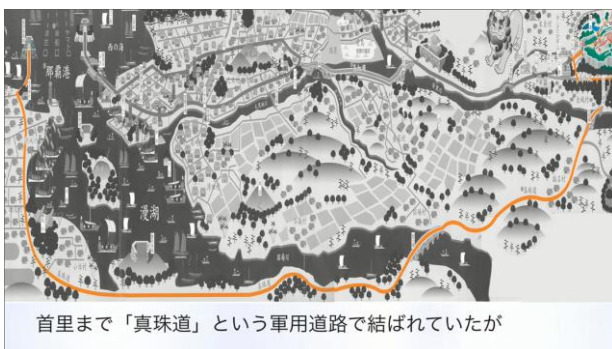
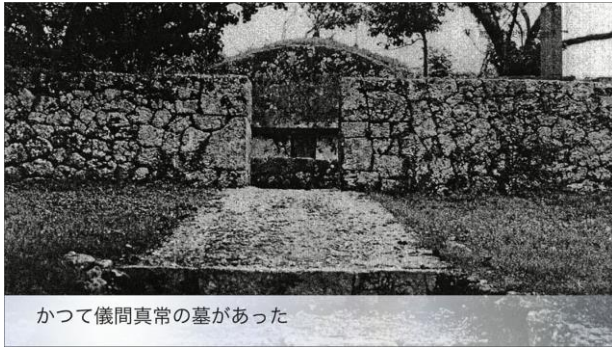
○インタビュー

映像時間：約 8 分

《作成映像一覧》









大正時代には糸満までの軌道馬車が走り、人々が行き交った



垣花は那覇に職を持つ勤め人のまちとして発展した



1944年10月10日
10・10空襲



沖繩戦直後
那覇軍港建設

米軍の物資供給の拠点となった



村人は山下や若狭、安謝に宅地を求めた



終戦から45年
1990年

地主による跡地利用検討がはじまった



海外を視察し



地主と那覇市で跡地利用基本計画【統一案】を策定した



それから返還時期が見えないまま月日は流れ



統一案策定からしばらく経った
2004年

合意形成の進め方の手順を作成



勉強会による跡地利用に関する知識の習得



勉強会による跡地利用に関する知識の習得



勉強会による跡地利用に関する知識の習得



